



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月6日

上場会社名 三井金属鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5706 URL <http://www.mitsui-kinzoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仙田 貞雄

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 東野 健二

TEL 03-5437-8028

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	207,049	△5.1	5,744	△56.8	4,692	△61.6	2,638	△63.0
24年3月期第2四半期	218,147	△0.7	13,298	0.9	12,215	△19.7	7,136	△36.8

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,122百万円 (△78.9%) 24年3月期第2四半期 5,317百万円 (△43.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	4.62	—
24年3月期第2四半期	12.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	395,503	138,331	33.0	228.83
24年3月期	413,106	140,175	31.9	230.61

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 130,700百万円 24年3月期 131,717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	416,000	△3.5	14,300	△31.6	12,000	△37.4	6,000	△48.0	10.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	572,966,166 株	24年3月期	572,966,166 株
25年3月期2Q	1,808,335 株	24年3月期	1,803,766 株
25年3月期2Q	571,159,606 株	24年3月期2Q	571,493,195 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(6) セグメント情報等	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間のわが国経済は、個人消費の持ち直しや米国経済の緩やかな回復基調などがあるものの、円高や欧州金融危機の長期化、新興国経済の成長鈍化など厳しい状況の中で推移しました。

このような環境の中、当社の売上高は、エコカー補助金の後押し等による自動車産業に関連する製品の販売が増加したものの、金属価格の下落や電子材料全般の市況低迷によりその他の製品では総じて販売が減少しました。当第2四半期累計期間は、前年同期比110億円(5.1%)減少の2,070億円となりました。

損益面では、減販の影響および金属価格の下落等により、営業利益は前年同期比75億円(56.8%)減少の57億円となりました。経常利益は前年同期比75億円(61.6%)減少の46億円となりました。

また、特別損益においては、固定資産除却損等を計上し、さらに税金費用及び少数株主利益を計上した結果、四半期純利益は前年同期比44億円(63.0%)減少の26億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①機能材料

二輪車向け触媒の販売減少やレアメタル化合物の相場に起因した価格下落等がありましたが、水素吸蔵合金等の電池材料製品で前年同期に比べて販売が堅調に推移しました。当セグメントの売上高は前年同期比11億円(3.7%)増加の312億円となりましたが、経常利益は、在庫要因等の影響により13億円(20.4%)減少の51億円となりました。

②金属・資源

亜鉛など主要地金の需要は震災影響のあった前年同期比で増加したものの、主要地金の価格は前年同期に比べ下落しました。当セグメントの売上高は前年同期比32億円(4.7%)減少の654億円となりました。経常損益は、金属価格の下落および在庫要因等で、9億円の利益から28億円の損失となりました。

(主要な品目等の生産実績及び受注状況)

亜鉛(当第2四半期連結累計期間の生産量109千t<共同製錬については当社シェア分>)
鉛(当第2四半期連結累計期間の生産量31千t)

③電子材料

電子材料分野全般の市況低迷により、汎用銅箔および極薄銅箔で販売が減少となりました。その他の製品も低調に推移しました。当セグメントの売上高は、前年同期比107億円(22.6%)

減少の 367 億円となり、その減販の影響等で経常利益は 9 億円（45.9%）減少し 10 億円となりました。

（主要な品目等の生産実績及び受注状況）

電解銅箔（当第 2 四半期連結累計期間の生産量 18 千 t）

④素材関連

各製品の需要が総じて低調に推移しました。当セグメントの売上高は前年同期比 109 億円（15.5%）減少の 594 億円となりましたが、経常損益は、33 億円の利益から 4 億円の損失となりました。

⑤自動車機器

米国および中国等の自動車需要が好調に推移したこととエコカー補助金の影響等により販売が増加しました。当セグメントの売上高は前年同期比 69 億円（17.6%）増加の 467 億円となりました。経常利益は 21 億円（148.8%）増加の 35 億円となりました。

（主要な品目等の生産実績及び受注状況）

自動車用機能部品（当第 2 四半期連結累計期間の生産金額 394 億円）

（2）連結財政状態に関する定性的情報

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益 44 億円に、減価償却費 115 億円、売上債権の減少 106 億円及びたな卸資産の減少 20 億円などの増加要因と、仕入債務の減少 40 億円及び法人税等の支払い 20 億円などの減少要因を差し引いた結果、266 億円のキャッシュの増加となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による 112 億円の支出及び投資有価証券の取得による支出 88 億円などにより、216 億円のキャッシュの減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の償還や配当金の支払いなどにより、103 億円のキャッシュの減少となりました。

以上の結果、為替換算差額を含めた現金及び現金同等物の当第 2 四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ 44 億円減少の 132 億円となりました。

また、当第 2 四半期末の総資産は、売上債権の減少や棚卸資産の圧縮等があり、前連結会計年度末に比べ 176 億円減少の 3,955 億円となり、社債・借入金残高も前連結会計年度末より 71 億円減少の 1,621 億円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成 25 年 3 月期通期（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）の業績予想は、当第 2 四半期連結累計期間実績と足許の状況を勘案の上見直し、8 月 7 日にお知らせしました当初予想に比べ、売上高は 117 億円（2.7%）減少の 4,160 億円、営業利益は 16 億円（10.1%）減少の

143 億円、経常利益は 25 億円（17.2%）減少の 120 億円、当期純利益は 22 億円（26.8%）減少の 60 億円を見込んでおります。

（単位：百万円）

		今回予想 (A)	前回予想 (B)	増減金額 (A)-(B)	増減率 (%)
売上高	機能材料	59,200	63,100	△3,900	△6%
	金属・資源	130,500	135,200	△4,700	△3%
	電子材料	73,300	76,700	△3,400	△4%
	素材関連	123,900	126,800	△2,900	△2%
	自動車機器	90,400	91,000	△600	△1%
	消去又は全社	△61,300	△65,100	3,800	-
	合計	416,000	427,700	△11,700	△3%
営業利益		14,300	15,900	△1,600	△10%
経常利益	機能材料	8,400	7,900	500	6%
	金属・資源	△4,000	△1,800	△2,200	-
	電子材料	2,200	2,400	△200	△8%
	素材関連	2,200	2,000	200	10%
	自動車機器	7,600	7,700	△100	△1%
	消去又は全社	△4,400	△3,700	△700	-
	合計	12,000	14,500	△2,500	△17%
当期純利益		6,000	8,200	△2,200	△27%

	4月～9月 実績	10月～3月 見込	今回予想	(参考) 前回予想
為替(円/US\$)	79	80	80	80
亜鉛LME(\$/t)	1,908	1,900	1,904	1,950
鉛LME(\$/t)	1,976	2,000	1,988	2,150

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

当社及び国内連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①有形固定資産の減価償却方法の変更

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第 1 四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はいずれも軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,676	13,218
受取手形及び売掛金	80,289	69,177
商品及び製品	19,973	21,559
仕掛品	23,948	26,947
原材料及び貯蔵品	29,583	22,939
繰延税金資産	2,020	2,040
その他	11,615	8,495
貸倒引当金	△644	△659
流動資産合計	184,462	163,719
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	148,971	150,627
減価償却累計額	△99,556	△101,110
建物及び構築物（純額）	49,414	49,517
機械装置及び運搬具	298,314	302,551
減価償却累計額	△248,247	△251,969
機械装置及び運搬具（純額）	50,066	50,581
鉱業用地	472	479
減価償却累計額	△200	△214
鉱業用地（純額）	272	264
土地	33,096	33,159
建設仮勘定	10,434	6,217
その他	51,621	52,199
減価償却累計額	△43,910	△44,393
その他（純額）	7,711	7,806
有形固定資産合計	150,996	147,547
無形固定資産	3,637	3,480
投資その他の資産		
投資有価証券	65,440	71,451
長期貸付金	528	494
繰延税金資産	1,857	2,310
その他	6,344	6,676
貸倒引当金	△160	△176
投資その他の資産合計	74,010	80,756
固定資産合計	228,644	231,784
資産合計	413,106	395,503

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,746	37,095
短期借入金	58,477	50,522
コマーシャル・ペーパー	1,000	16,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,341	1,289
繰延税金負債	0	0
引当金	6,553	5,738
その他	23,090	22,074
流動負債合計	143,210	142,721
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	59,786	55,641
繰延税金負債	1,845	1,744
退職給付引当金	21,122	20,335
その他の引当金	2,894	2,776
資産除去債務	1,445	1,521
その他	2,625	2,430
固定負債合計	129,719	114,450
負債合計	272,930	257,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,129	42,129
資本剰余金	22,557	22,557
利益剰余金	84,743	85,737
自己株式	△590	△591
株主資本合計	148,840	149,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	△249
繰延ヘッジ損益	△313	△707
為替換算調整勘定	△17,334	△18,176
その他の包括利益累計額合計	△17,122	△19,133
少数株主持分	8,458	7,631
純資産合計	140,175	138,331
負債純資産合計	413,106	395,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	218,147	207,049
売上原価	185,363	180,722
売上総利益	32,783	26,327
販売費及び一般管理費	19,484	20,582
営業利益	13,298	5,744
営業外収益		
受取利息	81	70
受取配当金	1,035	557
不動産賃貸料	427	459
その他	210	300
営業外収益合計	1,753	1,388
営業外費用		
支払利息	1,419	1,228
持分法による投資損失	209	84
その他	1,207	1,127
営業外費用合計	2,837	2,440
経常利益	12,215	4,692
特別利益		
固定資産売却益	97	112
受取損害賠償金	—	202
その他	302	208
特別利益合計	399	524
特別損失		
固定資産除却損	616	378
固定資産売却損	13	20
災害による損失	1,242	12
その他	324	358
特別損失合計	2,196	770
税金等調整前四半期純利益	10,419	4,446
法人税、住民税及び事業税	2,436	1,577
法人税等調整額	120	△208
法人税等合計	2,557	1,368
少数株主損益調整前四半期純利益	7,861	3,077
少数株主利益	725	439
四半期純利益	7,136	2,638

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,861	3,077
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△834	△746
繰延ヘッジ損益	366	△166
為替換算調整勘定	△2,414	△1,058
持分法適用会社に対する持分相当額	338	15
その他の包括利益合計	△2,544	△1,955
四半期包括利益	5,317	1,122
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,604	628
少数株主に係る四半期包括利益	713	494

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,419	4,446
減価償却費	10,998	11,527
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△205	28
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△318	△759
受取利息及び受取配当金	△1,116	△628
支払利息	1,419	1,228
為替差損益 (△は益)	42	△16
持分法による投資損益 (△は益)	209	84
固定資産売却損益 (△は益)	△83	△91
固定資産除却損	616	378
売上債権の増減額 (△は増加)	3,740	10,627
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△10,102	2,033
仕入債務の増減額 (△は減少)	3,210	△4,059
その他	△3,776	3,715
小計	15,053	28,515
利息及び配当金の受取額	1,115	628
持分法適用会社からの配当金の受取額	915	828
利息の支払額	△1,357	△1,281
法人税等の支払額	△2,917	△2,015
その他の支出	△52	△41
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,755	26,633
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△13,205	△11,275
有形固定資産の売却による収入	136	51
無形固定資産の取得による支出	△282	△203
投資有価証券の取得による支出	△58	△8,836
子会社株式の取得による支出	△173	△1,023
短期貸付金の増減額 (△は増加)	184	351
長期貸付けによる支出	△4	△0
長期貸付金の回収による収入	29	33
その他	△240	△795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,614	△21,697

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,648	△3,449
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	12,000	15,000
長期借入れによる収入	5,111	3,072
長期借入金の返済による支出	△7,394	△11,034
リース債務の返済による支出	△475	△420
社債の償還による支出	△10,000	△10,000
配当金の支払額	△3,428	△1,713
少数株主への配当金の支払額	△322	△1,789
その他	△3	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△864	△10,338
現金及び現金同等物に係る換算差額	146	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,576	△5,401
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	944
現金及び現金同等物の期首残高	24,445	17,670
現金及び現金同等物の四半期末残高	22,868	13,213

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	28,332	51,045	44,794	56,430	39,699	220,301	△2,154	218,147
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,811	17,592	2,659	13,999	60	36,123	△36,123	—
計	30,144	68,637	47,453	70,430	39,759	256,425	△38,278	218,147
セグメント利益	6,474	999	1,991	3,372	1,422	14,259	△2,044	12,215

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,605百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	29,878	46,250	34,894	49,754	46,655	207,433	△384	207,049
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	1,371	19,174	1,828	9,728	93	32,196	△32,196	—
計	31,250	65,424	36,723	59,482	46,748	239,630	△32,580	207,049
セグメント利益 又は損失(△)	5,153	△2,875	1,076	△424	3,537	6,468	△1,776	4,692

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,534百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。